



仙台 YWCA 震災復興支援室「こころの杜」

特定非営利活動法人冒険あそび場ーせんだい・みやぎネットワーク 共同企画

若いあなたへ ♡ ♡ ♡ 復興地「仙台」と出会うプログラム

## 「復興地」を訪ねて歩く

東日本大震災発生後、一度はボランティアに来たが、その後どうなっているのか、気になるあなた。  
ボランティアをしたい、現地を訪れたいと思っていたのに機会がなかったあなた。

仙台 YWCA 震災復興支援室「こころの杜」では、仙台の NPO 法人冒険あそび場ネットの協力を得て、下記の期間、ボランティアを募集します。冒険あそび場ネットが受け入れる東京・世田谷の親子と共に、津波被害にあった若林区を訪問し、ボランティアとして協力します。

▽日時: 2012年 8月22日(水)～24日(金) 2泊3日 ただし、遠方の方は前後泊が必要です。

集合: 22日(水) 仙台 YWCA 12時30分(受付、オリエンテーション) 出発: 13時  
解散: 24日(金) 仙台 YWCA 17時

▽内容: NPO 法人冒険あそび場ネットが受け入れる「せんだい-太子堂プロジェクト」のプログラムに、ボランティアとして協力する。

- ・海岸公園冒険広場(津波の痕跡を記録し、復興地が一望できる)訪問
- ・仮設住宅で「縁側倶楽部(おしゃべりや物づくり)」「冒険遊び場(こどもたちと遊ぼう)」
- ・津波被害のあった農家で収穫体験と農地復興のお話
- ・期間中の親子参加者の食事づくり など

▽対象: 全国の中高 YWCA 卒業生、地域 YWCA に関わる青年(20歳～35歳位まで)で全日程参加可能な方  
未成年不可(詳細はお問い合わせください)

▽募集人数: 4人(先着順)

▽宿泊: 仙台市若林区上荒井公会堂 \* 前後泊はホテル紹介あるいは仙台 YWCA で宿泊可(寝袋1泊¥1,000)

▽経費: プログラム参加費 ¥6,000(食費、宿泊費、移動交通費、貸し布団、ボランティア保険含む)

仙台までの往復交通費、前後泊宿泊費は各自負担。

仙台から現地までの往復交通費は仙台 YWCA 復興支援室「こころの杜」負担。

▽申込み、お問い合わせ: 日本 YWCA 被災者支援担当幹事 前田圭子まで

メール: [m.dodo@h2.dion.ne.jp](mailto:m.dodo@h2.dion.ne.jp) 携帯電話: 080-2392-6278

(お名前、年齢、性別、連絡先、ご住所、所属 YWCA もしくは学校、勤務先をお知らせください。)

▽申込み締め切り: 2012年 8月15日(土)午後5時まで

▽NPO 法人「冒険あそび場」については、ホームページ <http://bouken-asobiba-net.com> をご覧ください。



主催: 仙台 YWCA 復興支援室「こころの杜」 (仙台市青葉区上杉 2-1-10)